

別冊

実験医学別冊 2020年12月発行予定

最強のステップUPシリーズ 最先端クロマチン解析プロトコール (仮題)

編集／大川恭行（九州大学生体防御医学研究所），宮成悠介（金沢大学ナノ生命科学研究所）

関連キーワード・技術

- ◆ 遺伝子発現制御 ◆ 転写因子 ◆ エピゲノム ◆ 染色体 ◆ エンハンサー
- ◆ エピジェネティクス ◆ 染色体高次構造 ◆ ChIP-seq ◆ ATAC-seq
- ◆ Hi-C ◆ FISH ◆ シングルセル ◆ シークエンス ◆ イメージング

本書では、クロマチン構造解析に焦点を当て、遺伝子発現制御解析に資する“実践的”なプロトコールを提供することを目的としています。「より実践的なプロトコールを目指す」という点から、それぞれの解析において研究デザインから論文発表までの過程を単独で行った研究グループを中心に執筆をお願いしました。研究デザインや実験技術の選定、プロトコールの作成など、筆頭著者あるいは責任著者として研究を中心に進めてきたからこそ、執筆できる重要なポイントやコツも紹介いただければと考えています。（编者より）

本書へのご出稿のポイント

- エピジェネティク解析手法のなかから注目の解析法を厳選！
エピジェネティクスの研究は、塩基配列の情報（一次）の解析から、クロマチンやドメインなど高次構造の解析が重要となってきています
- 日本分子生物学会（12/2～4）で新刊展示予定
（※7月時点の予定です）

広告料金表

ページ広告

掲載面	刷色	スペース	掲載料金
表紙2	4色	1P	250,000
表紙3	4色	1P	200,000
中付 [※] (記事中)	4色	1P	150,000
	1色	1P	110,000
	4色	1P	150,000
	4色(ブリード)	1P	165,000
後付	1色	1P	90,000
	1色	1/2P	55,000
記事広告 [※] (4色)		2P	380,000

※写真修正・図案・版下・製版等は実費をいただきます
 ※価格には、消費税は含まれておりません
 ※ご掲載の頁をご指定される場合は、一割増の料金を申し受けます
 ※中付：ご掲載の頁をご指定される場合、各箇所につき1頁まで
 ※記事広告：掲載料300,000円+編集費80,000円。写真撮影・取材等が伴う場合には実費をいただきます

発行概要

- 発行日 2020年 12月 発行予定
- 広告申込概要 (B5判オフセット印刷)
 申込締切日 2020年 10月 12日 (月)
 原稿締切日 2020年 10月 19日 (月)

※日程は変更になる場合がございます
 ※広告の掲載内容を確認させていただく場合がございます

【モノクロ広告】データ
 1頁……天地 220 mm × 左右 150 mm
 1/2頁……天地 105 mm × 左右 150 mm

【カラー広告】データ
 1頁……天地 220 mm × 左右 150 mm
 ブリード版……天地 257 mm × 左右 182 mm

記事広告

記事広告は貴社でご用意いただいた執筆原稿を元に編集部にて作製します。お申し込み後、詳しい執筆要項をお送りします。詳細はお問い合わせください。

※入稿形式 : Adobe Illustrator
 使用したOSとソフトのバージョンをご明記下さい。データは必ずアウトライン化して下さい

【発行元】
 株式会社 羊土社
 〒101-0052
 東京都千代田区
 神田小川町2-5-1
 TEL: 03-5282-1211
 FAX: 03-5282-1212
 URL:
 www.yodosha.co.jp/

【広告総代理店】
 株式会社 エー・イー企画
 〒101-0003
 東京都千代田区
 一ツ橋2-4-4
 一ツ橋別館4F
 TEL: 03-3230-2744
 FAX: 03-3230-2479
 E-mail:
 adinfo@aeplan.co.jp

広告掲載申込書

年 月 日

下記の通り、「最先端クロマチン解析プロトコール (仮)」に広告掲載致します。

貴社名 : _____ TEL : _____ FAX : _____

所在地 : 〒 _____

担当者名 : _____ 所属 : _____ E-mail : _____

掲載場所 : _____ 頁 / 枚 _____ 掲載料金 : _____

支払方法 : _____ 支払日 : _____



本書目次

※ この目次は 2020 年 5 月時点のもので変更の可能性がございます。

※ 敬称を略させていただいております。

序.....大川恭行（九州大学）、宮成悠介（金沢大学）

第 1 章 NGS によるクロマチン解析

- 1. プロトコール：実践的 ChIP-seq.....石内崇士（九州大学）
 - コラム①：エピゲノム解析用の抗体の選び方.....木村 宏（東京工業大学）
 - コラム②：シーケンスコストをいかに抑えるか？.....大川恭行（九州大学）、宮成悠介（金沢大学）
- 2. プロトコール：Cut and Run.....井上 梓（理化学研究所）
 - コラム③-1：pA-MNase 融合酵素の精製.....井上 梓（理化学研究所）
 - コラム③-2：Cut & Run のデータ解析.....井上 梓（理化学研究所）
- 3. プロトコール：ATAC-seq.....原田哲仁（九州大学）
 - コラム④：Tn5 の精製法.....佐藤祥子（東京大学）
 - コラム⑤：spike-in.....Sung-Joon Park（東京大学）
 - コラム⑥：シングルセル ATAC-seq.....登内未緒（10x Genomics 社）
- 4. レビュー：NGS によるクロマチン構造データの解析の現状について.....中戸 隆一郎（東京大学）
- 5. プロトコール：PBAT.....三浦史仁（九州大学）
 - コラム⑦：シングルセル WGBS の開発について.....三浦史仁（九州大学）
- 6. プロトコール：Replication timing.....平谷伊智朗（理化学研究所）
 - コラム⑧：Hi-C データ解析について.....三浦 尚（理化学研究所）
- 7. プロトコール：Capture Hi-C.....薬師寺那由他（理化学研究所）
- 8. プロトコール：Hi-C.....前澤 創（東京理科大学）、行川 賢（シンシナティ大学）

第 2 章 NGS による 1 細胞クロマチン解析

- 1. プロトコール：ChILseq.....半田哲也（東京工業大学）
 - コラム⑨：単一細胞エピゲノム解析の比較.....前原一満（九州大学）
 - コラム⑩：scHi-C を取り巻く現状について.....永野 隆（大阪大学）
(GAM、SPRITE 等についても触れていただければ)

最先端技術の紹介

2. レビュー：空間オミクス seqFISH+..... 大石裕晃 (広島大学)
3. レビュー：空間オミクス Photo Isolation Chemistry..... 沖 真弥 (京都大学)
4. レビュー：空間オミクス Visium..... 登内未緒 (10x Genomics 社)
5. レビュー：マルチオミクス CITEseq or Total Seq..... 大村咲恵、矢野陽子 (Biolegend 社)

第3章 イメージングによるクロマチン解析 《固定細胞編》

1. プロトコール：Immuno-RNA-DNA-FISH..... 栗原美寿々 (北海道大学)、宮成悠介 (金沢大学)
コラム⑪：自作 Cot1 DNA 宮成悠介 (金沢大学)
コラム⑫：自作 蛍光 dUTP 宮成悠介 (金沢大学)
2. プロトコール：ATAC-see 宮成悠介 (金沢大学)
3. プロトコール：smFISH..... 落合 博 (広島大学)

第4章 イメージングによるクロマチン解析 《生細胞編》

1. プロトコール：RNA-tracking (MS2 system) 深谷雄志 (東京大学)
コラム⑬：single mRNA の tracking※ Timothy J. Stasevich (Colorado State University)
※必要に応じて大川翻訳
2. プロトコール：Genome Tracking (LacO/LacI) 増井 修 (理化学研究所)
コラム⑭：ゲノム tracking (ROLEX 法など) 落合 博 (広島大学)
3. プロトコール：Epigenome Tracking (MintBody) 佐藤優子 (東京工業大学)